特許出願非公開制度：イノベーションの「死の谷」を回避する処方箋

【課題】保全指定が生み出す「情報の断絶」と多重リスク

【解決案】エコ・セキュリティ・インテグレーションの実現

「みなし事前ライセンス評価」の導入

独立機関が客観データに基づき
補償額のベースラインを自動算定

防衛特化型ブリッジファンドの創設

保全指定を「国による技術のお墨付き」と
投え、公的資金による価値調査や直接投資

会計特例ガイドラインの策定

保全期間中の減損テスト猶予や
減価償却の一時停止を認める